

2020年度（2021年3月期） 第1四半期連結決算概要

1.2020年度 第1四半期 決算実績 <対前期>

(1)決算実績のポイント

減収減益：減収は2期ぶり、減益は2期連続（純利益ベース）

都市ガス販売量	△716百万m ³	：新型コロナ影響などによる業務用需要家の需要減及び発電専用需要家の需要減等
電力販売量	+1,366百万kWh	：小売件数増及び卸電力市場向け販売増などによる販売量増
売上高	△516億円	：都市ガス販売量減などによる「ガス」の売上減等
営業費用	△349億円	：都市ガス販売量減などによる「ガス」の原材料費減等
営業外損益	△38億円	：受取配当 △32億円 持分法による投資利益 △14億円
特別損益	△47億円	：(当期) 減損損失 △47億円 ：(前期) 発生なし

<2020年6月末現在連結会社数：連結子会社 83社、持分法適用関連会社15社> (単位:億円)

決算実績表	2020年度1Q	2019年度1Q	増減	%
売上高 (歴代6位)	4,156	4,672	△ 516	△ 11.0
営業費用	3,882	4,231	△ 349	△ 8.3
営業利益 (歴代15位)	274	440	△ 166	△ 37.7
経常利益 (歴代15位)	280	483	△ 203	△ 42.1
親会社株主に帰属する当期純利益 (歴代17位)	163	349	△ 186	△ 53.2

<参考値> (符号は利益に対する影響を示す)

スライドタイムラグ(※)	△ 75	67	△ 142
年金数理差異償却額影響	2	△ 19	21

(※) 原料費調整制度において原油価格の上昇（下落）に伴う原材料費の増加（減少）が売上高の増加（減少）に先行することによる一時的な利益差異。

経済フレーム	2020年度1Q	2019年度1Q	増減
為替レート(¥/\$)	107.64	109.90	△ 2.26
原油価格(\$/bbl)	32.22	71.47	△ 39.25
平均気温(°C)(※)	16.6	16.7	△ 0.1

(※) お客さまそれぞれのご使用期間（前月の検針日から当月の検針日まで）における気温を平均したもの。

(2)都市ガス・電力販売量

		2020年度1Q	2019年度1Q	増減	%	
都市ガス	家庭用	百万m ³	819	808	11	1.4
	業務用	百万m ³	425	555	△ 130	△ 23.4
	工業用	百万m ³	1,031	1,587	△ 556	△ 35.0
	計	百万m ³	1,456	2,142	△ 686	△ 32.0
	他事業者向け供給	百万m ³	380	422	△ 42	△ 9.9
合計	百万m ³	2,656	3,372	△ 716	△ 21.2	

家庭用：新型コロナ影響等による需要増

業務用：新型コロナ影響等による需要減

工業用：発電専用需要家の需要減等

他事業者向け供給：新型コロナ影響等による供給先需要減

小売お客さま件数(千件)：9,044 (対前期△563) ※小売お客さま件数は、ガス小売事業者としてのガス料金請求対象件数。

取付メーター数(千件)：11,975 (対前期+137) ※取付メーター数は、休止中・閉栓中・他社小売分を含む導管事業者としてのメーター取付数。

		2020年度1Q	2019年度1Q	増減	%	
電力	小売	百万kWh	2,148	1,644	504	30.6
	卸他	百万kWh	3,083	2,221	862	38.8
	合計	百万kWh	5,231	3,865	1,366	35.3

小売：件数増及び新型コロナ影響による需要増

卸他：卸電力市場向け販売増等

小売お客さま件数(千件)：2,457 (対前期+533) ※小売お客さま件数は、電力小売事業者としての電気料金請求対象件数。

(3)セグメント別売上高・セグメント利益

(単位:億円)

	売上高				セグメント利益			
	2020年度1Q	2019年度1Q	増減	%	2020年度1Q	2019年度1Q	増減	%
ガス	2,849	3,430	△ 581	△ 16.9	277	462	△ 185	△ 40.0
電力	891	721	170	23.5	29	19	10	49.6
海外	119	109	10	9.9	27	36	△ 9	△ 23.3
エネルギー関連	726	705	21	3.0	14	7	7	79.8
不動産	111	111	△ 0	△ 0.4	32	31	1	4.7
その他	266	262	4	1.7	13	12	1	10.8
調整額	△ 809	△ 668	△ 141	-	△ 117	△ 112	△ 5	-
連結	4,156	4,672	△ 516	△ 11.0	278	457	△ 179	△ 39.2

(注) ・セグメント別売上高には事業間の内部取引を含んでいる。

・セグメント利益には持分法損益を含んでいる。セグメント利益の調整額の主なものは、各セグメントに配賦していない全社費用。

・「ガス」の主要な製品・サービスは、都市ガス、リキッドガス事業（液化石油ガス、産業ガス）、LNG販売等。

・「エネルギー関連」の主要な製品・サービスは、EPC事業（EPC事業、EPC事業等）、ガス器具、ガス工事、建設等。

(4)主要計数

(単位:億円、%)

	2020年度1Q	2019年度1Q	増減		2020年度1Q	2019年度1Q	増減
設備投資	362	407	△ 45	D/Eレシオ	0.85	0.79	0.06
営業キャッシュ・フロー	595	755	△ 160	ROA	0.6	1.4	△ 0.8
有利子負債	9,729	9,050	679	ROE	1.4	3.0	△ 1.6

(注) 有利子負債、D/Eレシオは2020年3月末との比較

2. 2020年度（2021年3月期）業績予想

(1)通期見通しについて

・第1四半期の実績を踏まえ、新型コロナが当社グループに与える影響について、一定の前提を置いて影響を推計することが可能となってきたことから、通期見通しを公表いたします。

・新型コロナによる影響は、現時点ではセグメントごとの利益影響として分析・把握を行っていることから、公表はセグメント利益（営業利益+持分法損益）のみとさせていただきます。

(単位:億円)

	セグメント利益				経済フレームほか			
	2020年度	2019年度	増減	%	2020年度	2019年度	増減	%
ガス	885	1,024	△ 139	△ 13.6	為替レート(¥/\$)	109.41	108.71	0.70
電力	136	101	35	34.1	原油価格(\$/bbl)	41.38	67.79	△ 26.41
海外	24	132	△ 108	△ 81.9	平均気温(°C)	16.0	16.7	△ 0.7
エネルギー関連	132	169	△ 37	△ 22.3	7月以降の経済フレーム：原油価格45\$/bbl、為替レート110円/\$			
不動産	56	96	△ 40	△ 42.3				
その他	13	57	△ 44	△ 77.5				
調整額	△ 496	△ 515	19	-				
連結	750	1,067	△ 317	△ 29.7				
営業利益	730	1,015	△ 285	△ 28.1				
持分法損益	20	52	△ 32	△ 61.4				

※新型コロナ影響は現時点での想定に基づく試算であり、今後大きく変動する可能性があります。